

腎臓内科学

名誉教授 阿部富彌
教授 重松 隆
准教授 根木茂雄
講師 美馬 亨・大矢昌樹
助教 龍田浩一・是枝大輔・山中慎太郎

研究概要

I. 腎機能障害進展調節（腎機能障害を抑制し、回復させる手段の構築）

1. 腎不全患者約1500例のデータから、腎不全の進行を加速する要因とその是正手段について検討し、降圧薬(ACEI, ARB)と経口吸着療法用炭素製剤との併用療法の意義を検討中である。一部の患者でみられる腎機能の回復についても解析中である。
2. カルシウム・リン管理とPTH制御の腎不全進行に及ぼす影響を腎不全モデルで検討し、calcimimeticsを投与するとPTH,カルシウム・リン積は著明に低下し、腎不全の進行は抑制された。今後は臨床での検討が期待される。
3. 腎機能障害を促進・あるいは修復する遺伝子の解明を目的に、腎不全病態で発現の変化する腎組織遺伝子とそれらの表原型を解析中である。

II 腎不全合併症とその修復

1. 副甲状腺カルシウム受容体(CaR)異常の2次性副甲状腺機能亢進症(2HPT)における病因的意義を解明するため、腎不全ラットの副甲状腺CaR、ビタミンD受容体発現と細胞増殖の関連と、これに及ぼす各種治療の影響を検討した。その結果、各種の治療手段が各々の機序で2HPTの発症・進展を調節できることが示された。
2. 無形成骨症の原因であるPTHに対する腎不全骨の抵抗性と、腎不全にもかかわらず十分なPTHが分泌されない機序を検討した。
3. 2HPTに関連する遺伝子異常について、2HPTラットと正常ラットの副甲状腺内遺伝子の相違から候補遺伝子の同定を試みている。
4. 難治性2HPT患者に活性型ビタミンD製剤を副甲状腺内に直接注入し、本法はエタノール局注法に匹敵する効果をより安全に達成できること、その過程に副甲状腺細胞アポトーシスの関与することを示した。
5. 血液透析患者の転帰と管理方法の関連に関する国際共同研究として、日、米、欧の国際研究を4年間にわたり実施し、その結果は次々と論文化している。
6. 新しい腎不全治療システムとして、連日短時間血液透析を導入し、その効果を多施設共同で検討した。その結果、本法は患者予後やQOLの向上につながることが明らかにされ、本システムの在宅治療用機器開発を進めている。

◇著書

1. 重松隆・根木茂雄・大矢昌樹：4.慢性腎不全。わかりやすい内科学,井村裕夫編,文光堂,東京:812-818,2014
2. 重松隆・岡本昌典：透析患者におけるビスマスフォスフォネート.前人人力・科学力・透析力に基づく透析医学,平方英樹監,鶴屋和彦 満生浩司 升谷耕介 谷口正智編,医薬ジャーナル社,大阪:500-506,2014
3. 根木茂雄：8.腹膜透析患者のCKD-MBD管理について教えて下さい。腹膜透析療法 Q&A,細谷龍男,横尾隆,東京医学社,東京:67-74,2014

4. 吉本航・重松隆：副甲状腺ホルモン、いまさら訊けない！透析患者の検査値のみかた考え方,加藤明彦編著,中外医学社,東京 : 106-111,2014

◇総説

1. 重松隆：CKD-MBD の中でリンを再考する 医薬の門 54(2):57-60,2014
2. 重松隆・大矢昌樹・岡本昌典・龍田浩一・美馬亨：CKD-MBD の内科治療 日本腎臓学会誌 56(8):1243-1250,2014
3. 重松隆：骨動作薬、今後の治療展望 Nephrology Frontier 12月増刊号:49-56,2014
4. 根木茂雄・是枝大輔・重松隆：急性腎障害の代替療法 日本国内科学会雑誌 103(5):1145-1152,2014
5. 根木茂雄・矢野卓郎・小林聰・重松隆：栄養障害 透析・腎移植のすべて 腎と透析 76 増刊号:403-407,2014
6. 山中慎太郎・重松隆：特集 1-⑥透析液濃度 (K,P,Na,Cl,Ca,HCO₃) 世界一受けたい授業 透析室の数字と計算 透析ケア 3:28-30,2014
7. 森畠真里・増本明日香・根木茂雄・重松隆：透析患者の骨ミネラル管理-血液透析と腹膜透析- Nephrology Frontier 13(2):40-45,2014
8. 市川和子・重松隆：おいしい低リン食を求めて ベックニュース 22 : 3-4,2014
9. 秋澤忠男・久野勉・重松隆・鈴木洋通：多様化する透析治療モードに求められる透析液組成について 透析療法ネクスト XVI:1-8,2014
10. 阿部貴弥・佐藤健介：急性血液浄化の適応 透析・腎移植のすべて 腎と透析 76 増刊号:84-88,2014
11. 阿部貴弥・藤岡知昭・丸山徹：アルブミンに対するアフェレシス：アルブミンを利用したアフェレシスの展開. 日本アフェレシス学会雑誌 33 : 5-11,2014
12. 阿部貴弥・宮坂昭生：肝疾患（肝腎症候群）腎と透析 76 : 577-80,2014
13. 阿部貴弥・佐々木成幸・丸山徹：アルブミン結合毒素の効率的な除去法 臨床透析 30 : 531-7,2014
14. 阿部貴弥・佐藤健介・急性血液浄化の適応：腎と透析 76 増 : 84-8,2014
15. 阿部貴弥：Q7 副甲状腺ホルモンには、どのようなはたらきがあるの？ 透析ケア 20 : 620-2,2014
16. 阿部貴弥・高橋美穂子・深川雅史：血漿交換 (PE,CPE) 救急・集中治療 26 : 326-35,2014
17. 阿部貴弥・佐藤聰哉・深川雅史：ECAD (extracorporeal albumin dialysis) ・アルブミン透析 救急・集中治療 26 : 538-44,2014
18. 阿部貴弥・遠藤龍人・滝川康裕：急性肝不全への血液浄化法の進歩. 救急・集中治療 26 : 575-81,2014
19. 佐々木成幸・倉本光・矢浦諒・神津純一・佐々木潤・高澤由美子・小野田充敬・阿部貴弥・西山枝里・渡邊哲夫・鶴田拓也：ポリスルホン膜の長期臨床使用における各種臨床データの評価 腎と透析 77別 : 173-6,2014

◇原著

1. Ohya M, Negi S, Sakaguchi T, Koiwa F, Ando R, Komatsu Y, Shinoda T, Inaguma D, Joki N, Yamaka T, Ikeda M, Shigematsu T: Significance of serum magnesium as an independent correlative factor on the parathyroid hormone level in uremic patients. J Clin Endocrinol Metab. 99(10):3873-8,2014
2. Ohya M, Shigematsu T. A new xanthine oxidase inhibitor: the uric acid reduction and additional efficacy in CKD patients. Clin Exp Nephrol 18(6):835-6,2014
3. Okamoto M, Yamanaka S, Yoshimoto W, and Shigematsu T: Alendronate as an Effective Treatment for Bone Loss and Vascular Calcification in Kidney Transplant Recipients. Journal of Transplantation 2014, Epub 2014 Feb 19
4. 是枝大輔・根木茂雄・重松隆・木田真紀・加藤正哉：高アンモニア血症に対して持続的腎機能代替療法を施行した小児の2例 日本急性血液浄化学会雑誌 5(2):160-163,2014

5. Nakata M, Okada Y, Kobata H, Shigematsu T, P.S.Reinach ,Tomoyose K, and Saika S:Diabetes mellitus suppresses hemodialysis- induced increases in tear fluid secretion.: BMC Res Notes. Feb 4(7)78,2014
6. Maruyama Y, Taniguchi M, Kazama J, Yokoyama K, Hosoya T, Yokoo T, Shigematsu T, Iseki K, Tsubakihara Y;A higher serum alkaline phosphatase is associated with the incidence of hip fracture and mortality among patients receiving hemodialysis in Japan.Nephrol Dial Transplant. 29(8):1532-8 ,2014
7. Haneda M, Utsunomiya K, Koya D, Babazono T, Moriya T, Makino H, Kimura K, Suzuki Y, Wada T, Ogawa S, Inaba M, Kannno Y, Shigematsu T, Masakane I, Tsuchiya K, Honda K, Ichikawa K, and Shide K : Joint Committee on Diabetes Nephropathy; Japanese Diabetes Society Classification of Diabetic Nephropathy 2014. J.Japan Diab.Soc.57(7):529-534,2014
8. Haneda M, Utsunomiya K, Koya D, Babazono T, Moriya T, Makino H, Kimura K, Suzuki Y, Wada T, Ogawa S, Inaba M, Kanno Y, Shigematsu T, Masakane I, Tsuchiya K, Honda K, Ichikawa K, Shide K: A new classification of Diabetic Nephropathy 2014: a report from Joint Committee on Diabetic Nephropathy. Clin Exp Nephrol. 2014 Dec 20. [Epub ahead of print]
9. Haneda M, Utsunomiya K, Koya D, Babazono T, Moriya T, Makino H, Kimura K, Suzuki Y, Wada T, Ogawa S, Inaba M, Kanno Y, Shigematsu T, Masakane I, Tsuchiya K, Honda K, Ichikawa K, Shide K; Joint Committee on Diabetes Nephropathy; Japanese Diabetes Society; Japanese Society of Nephrology; Japanese Society for Dialysis Therapy; Japan Society of Metabolism and Clinical Nutrition : Classification of Diabetic Nephropathy 2014. Nihon Jinzo Gakkai Shi:56(5):547-52,2014
10. Takahara Y, Matsuda Y, Takahashi S, Shigematsu T; Lanthanum Carbonate Study Group. Efficacy and safety of lanthanum carbonate in pre-dialysis CKD patients with hyperphosphatemia: a randomized trial. Clin Nephrol 82(3):181-90,2014
11. 羽田勝計・宇都宮一典・古家大祐・馬場園哲也・守屋達美・槇野博史・木村健二郎・鈴木芳樹・和田隆志・小川晋・稻葉雅章・菅野義彦・重松隆・政金生人・土谷健・本田佳子・市川和子・幣憲一郎：糖尿病性腎症病期分類 2014 の策定（糖尿病性腎症病期分類改）について 透析会誌 47(7)415-419,2014
12. 羽田勝計・宇都宮一典・古谷大祐・馬場園哲也・守屋達美・槇野博史・木村健二郎・鈴木芳樹・和田隆志・小川晋・稻葉雅章・菅野義彦・重松隆・政金生人・土谷健・本田佳子・市川和子・幣憲一郎：ガイドライン 糖尿病性腎症病期分類 2014 の策定（糖尿病性腎症病期分類改訂）について 日本腎臓学会誌 57(7):529-534,2014
13. 孫野茂樹・阿部貴弥・加茂歩美・横山朋大・深川雅史：非定期血液透析患者における連続的動脈差圧モニタの検討. 医工学治療 26:68-73,2014

◇その他の論文（症例報告等）

1. Tanaka Y, Nakashima Y, Mima T, Ohya M, Yamamoto S, Kobayashi S, Masumoto A, Masumoto K, Yano T, Moribata M, Yoshimoto W, Yamanaka S, Koreeda D, Hanba Y, Tatsuta K, Sakaguchi T, Negi S and Shigematsu T : Effect of cyclophosphamide therapy on the clinical and histopathological findings, especially crescent formation, in a patient with adult-onset steroid-refractory Henoch-Schönlein purpura nephritis. Internal Medicine in press

◇学会報告

- a) 国際学会
 1. Sakaguchi T, Kobayashi S, Yano T, Yoshimoto W: HOW LONG DOES IT TAKE FROM CKD ESTIMATED GFR 10ML/MIN/1.73M2 TO THE INITIATION OF HAEMODIALYSIS? -THE COMPARISON OF DIABETIC NEPHROPATHY AND OTHER CKDS EDTA-ERA 2014 51st

Congress 2014.5.31-6.3 Amsterdam, The Netherlands

b) シンポジウム・学術講演等

1. 重松隆：シンポジウム「今後の CKD-MBD 治療を考える」第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
2. 重松隆・龍田浩一・是枝大輔：ワークショップ「透析液カルシウム(Ca)・リン濃度を考える」第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
3. 重松隆：スイーツセミナー「なるほど！ そうだったの？ 透析装置も見てみよう」第 17 回日本腎不全看護学会学術集会・総会 2014.11.8 東京
4. 重松隆：特別講演「輸液を制する者は臨床医学を制する」第 3 回和歌山県病院薬剤師会学術講演会 2014.1.14 和歌山
5. 根木茂雄・是枝大輔・重松隆：ワークショップ「ICU 領域における血液浄化療法」第 57 回日本腎臓学会学術総会 2014.7.4-6 横浜
6. 大矢昌樹：シンポジウム「CKD-MBD と New Comer の Mg」第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
7. 大矢昌樹・重松隆：シンポジウム「カルシウム・リン代謝異常」第 44 回日本腎臓学会西部学術大会 2014.10.3-4 神戸
8. 大矢昌樹：ランチョンセミナー「おさえておきたい腎疾患の診断 - 尿検査の重要性 - 」第 17 回近畿薬剤師学術大会 2014.11.16 和歌山
9. 阿部貴弥・丸山徹・佐々木成幸・阿部富彌：シンポジウム「アルブミン結合毒素への対策」第 35 回日本アフェレシス学会 2014.9.26-28 東京
10. 滝川康裕・遠藤龍人・阿部貴弥：パネルディスカッション「急性腎不全のための持続緩徐式 on-line HDF 機器開発の試み」第 25 回日本急性血液浄化学会 2014.10.10-11 千葉

c) 全国学会

1. 是枝大輔・根木茂雄・重松隆・木田真紀・加藤正哉：高アンモニア血症を呈する新生児に対して持続血液透析 (CHD) を施行した 1 例 第 41 回日本集中治療医学会学術集会 2014.3.1 京都
2. 岩谷由佳・増本明日香・打田和宏・北裕次・大矢昌樹・美馬亨・根木茂雄・重松隆・矢野卓郎・小林聰・坂口俊文：Wegener 肉芽腫症再燃に対してリツキシマブが奏功した維持透析患者の 1 例 第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
3. 田村涉・井関景子・森畠真里・山中慎太郎・是枝大輔・打田和宏・半羽慶行・大矢昌樹・美馬亨・根木茂雄・重松隆：原因不明の感染を契機に発症した横紋筋融解症による急性腎障害の一例 第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
4. 井関景子・北安紀子・山中慎太郎・是枝大輔・半羽慶行・大矢昌樹・小畑拡嗣・美馬亨・根木茂雄・重松隆：単純血漿交換が奏功した熱中症を契機とした多臓器不全の 1 例 第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
5. 稲熊大城・安藤亮一・池田雅人・小岩文彦・小松康宏・坂口俊文・篠田俊雄・常喜信彦・根木茂雄・山家敏彦・重松隆：保存期慢性腎臓病における活性型ビタミン D 製剤の使用は、透析導入時の脂質代謝に影響する 第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
6. 内野順司・石丸昌志・白井厚治・正井基之・吉田豊彦・重松隆：夜間長時間透析への移行後の前向き観察結果による有用性の検討 第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
7. 石丸昌志・内野順司・白井厚治・正井基之・吉田豊彦・重松隆：夜間長時間透析における物質除去量の比較 第 59 回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
8. 池田雅人・中尾正嗣・横山啓太郎・横尾隆・安藤亮一・稻熊大城・小松康宏・坂口俊文・常喜信彦・篠田俊雄・重松隆：保存期の ESA 使用は導入後早期の死亡抑制に関連する 第 59 回日本透析医学会学術

集会・総会 2014.6.12-15 神戸

9. 大釜健広・石丸昌志・内野順司・白井厚治・正井基之・吉田豊彦・重松隆：血液透析時のカリウム(K)体内動態の検討 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
10. 土屋正二・内野順司・白井厚治・正井基之・吉田豊彦・重松隆：週末透析日採血の有用性の検討 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
11. 榎本即子・秋山速・有本守・加太勇・辻内政行・前田有香・後藤哲也・児玉直也・前田明文・笛原寛・門真二・児玉敏宏・芝地栄登・大谷晴久・重松隆：当院におけるEpo抵抗貧血症例に対するカルニチンの有用性について 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
12. 新屋智珠子・秋山さちこ・辻井淳史・有馬三喜・有本守・土佐淳一・阿部泰代・前田有香・後藤哲也・児玉直也・前田明文・笛原寛・角門真二・児玉敏宏・芝地栄登・大谷晴久・重松隆：在宅血液透析成功には訪問看護が鍵となる 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
13. 山本淳・内野順司・白井厚治・正井基之・吉田豊彦・重松隆：異なる測定器に介在する乖離を補正した透析液組成管理の必要性 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
14. 鈴木敏弘・内野順司・村上康一・白井厚治・正井基之・吉田豊彦・重松隆：オンラインHDF(OHDF)におけるESA製剤投与量削減効果の検証 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
15. 阿部貴弥・藤岡知昭：血液透析用カテーテル(DLC)が迷入した二例 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
16. 阿部貴弥・佐藤健介・松浦朋彦・常磐傑・佐々木成幸・小野田光敬：腹膜透析患者におけるインドキシル硫酸の検討 第20回日本腹膜透析医学会 2014.9.6-7 山形
17. 佐藤聰哉・阿部貴弥・高橋美穂子・藤岡知昭：全有機炭素(TOC)計を用いたRO水質管理の経験 第30回日本工学治療学会学術大会 2014.3.21-23 名古屋
18. 佐々木成幸・倉本光・矢浦諒・神津純一・佐々木潤・高澤由美子・小野田充敬・阿部貴弥：PS膜の長期臨床使用が及ぼす影響～10年間の各種臨床データからの検討～ 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
19. 杉村淳・大森聰・阿部貴弥・高田亮・小原航・丹治進・藤岡知昭：当科における近年の献腎移植 第47回日本臨床腎移植学会 2014.3.12-14 奈良
20. 小野田充敬・佐々木成幸・高澤由美子・常磐傑・阿部貴弥・藤岡知昭：当院血液透析患者における血清カリウム(K)値の検討 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
21. 佐藤聰哉・阿部貴弥・高橋美穂子・藤岡知昭：全有機炭素(TOC)計を用いたRO水質管理の経験 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
22. 常磐傑・阿部貴弥・藤岡知昭・松浦朋彦・後藤康樹・後藤康文：腹膜透析患者に発症した好酸球性腹膜炎の1例 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
23. 佐々木成幸・倉本光・矢浦諒・神津純一・佐々木潤・高澤由美子・小野田充敬・阿部貴弥：PS膜の長期臨床使用が及ぼす影響～10年間の各種臨床データからの検討～ 第59回日本透析医学会学術集会・総会 2014.6.12-15 神戸
24. 今福匡司・南雲恒平・杉森剛志・阿部貴弥・申曾洙・渡邊博志・山田尚之・田中元子・松下和孝・小田切優樹・丸山徹：透析患者における新規酸化ストレスマーカーとしてのシステイン付加Cys34アルブミンの有用性の評価 第57回日本腎臓学会学術総会 2014.4.6 横浜
25. 高橋美穂子・阿部貴弥・佐藤聰哉・千葉健太：個人用透析装置におけるカリウム補正に関する検討 第25回日本急性血液浄化学会 2014.10.10-11 千葉

d) 地方学会

1. 山本脩人・田中佑典・井関景子・龍田浩一・重松隆：塩酸メキシレチンによる薬剤性過敏症症候群にて急性尿細管質性腎炎を呈した1例 第44回日本腎臓学会西部学術大会 2014.10.3-4 神戸
2. 津村将己・南方大和・田村涉・國本悟子・森畠真里・山中慎太郎・是枝大輔・龍田浩一・大矢昌樹・美

- 馬亭・根木茂雄・重松隆：ステロイド、エンテカビル併用療法が有効であった急速進行性糸状体腎炎を呈したクリオグロブリン血症の一例 第44回日本腎臓学会西部学術大会 2014.10.3-4 神戸
3. 南方大和・津村将己・田村涉・國本悟子・森畠真里・中山慎太郎・是枝大輔・龍田浩一・大矢昌樹・美馬亭・根木茂雄・重松隆：若年に発症した MPO-PR3-ANCA 陰性 pauci-immune 型半月体形成性腎炎の一例 第44回日本腎臓学会西部学術大会 2014.10.3-4 神戸

e) その他（研究会等）

1. 重松隆：ランチョンセミナー「リンから考える今後の透析治療」第20回日本HDF研究会学術集会 2014.11.1-2 神戸
2. 重松隆：特別講演「CKDにおけるリンのインパクト」第33回関西腎不全研究会 2014.2.16 大阪
3. 重松隆：骨作動薬-今後の治療展望- 第25回日本腎性骨症研究会 2014.2.22 品川
4. 重松隆：特別講演「わが国の透析療法の今後を考える」第5回 EARTH 研究会 2014.3.28 東京
5. 重松隆：特別講演「CKDにおけるリン管理の重要性について」Hamamatsu CKD-MBD 研究会 2014.6.5 浜松
6. 重松隆：特別講演「わが国の透析療法の今後を考える-切り口としてのリン-」透析療法カンファレンス 2014.7.15 和歌山
7. 重松隆：講義「透析患者における検査成績の見方・考え方」平成26年度透析両方従事職員研修 2014.7.20 埼玉
8. 重松隆：特別講演「慢性腎臓病（CKD）と血管障害-リンのインパクト-」第13回和歌山動脈硬化セミナー 2014.8.21 和歌山
9. 重松隆：特別講演「リンから考える今後の透析医療」第83回大阪透析研究会 2014.9.7 大阪
10. 重松隆：一般演題「血管組織培養における血管中膜石灰化の再現の試み」第19回日本腎循環器病研究会 2014.9.13 東京
11. 重松隆：保存期および透析期におけるリンの話題 大阪 CKD-MBD 研究会 2014.9.25 大阪
12. 重松隆：講義科目「骨・ミネラル代謝異常」透析技術認定士 平成26年度『認定更新のための講習会』 2014.10.5 大阪
13. 重松隆：特別講演「リンとCaから考える透析療法の現在と未来」第26回兵庫県透析合同研究会 2014.10.5 神戸
14. 重松隆：特別講演「CKD患者における血管障害・血管石灰化を中心とした治療」埼玉県南部透析合併症治療セミナー 2014.10.9 川口
15. 重松隆：特別講演「慢性腎臓病（CKD）と血管障害～リンのインパクト～」CKD保存期ミネラル管理を考える会 2014.11.14 大阪
16. 重松隆：特別講演「慢性腎臓病（CKD）と血管障害～リンのインパクト～」CKD Total Management Conference 2014 2014.11.20 京都
17. 重松隆：ランチョンセミナー「リンから考える今後の透析医療」第47回九州人工透析研究会総会 2014.11.30 大分
18. 重松隆：特別講演「至適透析の指標としてのリン」旭川高リン血症治療学術講演会 2014.9.12 旭川
19. 根木茂雄・柏井利彦・北裕次・重松隆：2012年末和歌山県における慢性透析療法の現況 第84回和歌山透析研究会 2014.10.26 和歌山
20. 大矢昌樹：特別講演「おさえておきたい腎疾患の診断-尿検査の重要性-」海南医師会学術講演会 2014.7.26 海南
21. 大矢昌樹：血管組織培養石灰化モデルにおけるマグネシウムの血管石灰化抑制効果 ROD21 研究会 2014.8.23 東京
22. 大矢昌樹：特別講演「おさえておきたい腎疾患の診断-尿検査の重要性-」第484回和歌山市医師会内科部会学術講演会 2014.6.19 和歌山
23. 是枝大輔：一般講演「感染性心内膜炎を契機に発症した急性腎障害の一例」第6回和歌山腎研究会学術

講演会 2014.2.6 和歌山

- 2 4. 山中慎太郎：講演「糖尿病経過中に腎生検を施行した症例」 糖尿病治療 Night Conference 2014.3.19 和歌山
- 2 5. 山本脩人：一般演題「急性尿細管質性腎炎を呈した薬剤性過敏症候群の1例」 第10回南紀循環器・腎談話会 2014.10.15 新宮
- 2 6. 井関景子：一般演題「ネフローゼ症候群で発症し急速に腎機能低下を来たした腎細胞癌の1例」 第9回南紀循環器・腎談話会 2014.5.17 新宮
- 2 7. 北安紀子：一般演題「ループス腎炎IV型における治療前後の病理組織学的検討」 第1回和歌山腎・血管炎・膠原病勉強会 2014.1.30 和歌山
- 2 8. 岡本昌典：腎移植患者に対するビスフォスフォネート治療～骨量の改善と血管石灰化の進展抑制の観点から～ 第13回和歌山動脈硬化セミナー 2014.8.21 和歌山
- 2 9. 岡本昌典：「あなたの腎臓を守るために」 済生会和歌山病院 市民公開講座 2014.11.8 和歌山
- 3 0. 屋代充：慢性腎不全モデルマウスにおける新規化合物 ChemicalA の血管石灰化抑制についての検討 第7回慢性腎臓病（CKD）病態研究会 2014.8.2 東京
- 3 1. 宇井広士・安藤晴光・山本康久・井関景子・田中佑典・山本脩人・龍田浩一：当院血液透析患者における無呼吸低呼吸指数と透析間体重増加率に関する検討 第8回和歌山透析研究会 2014.10.26 和歌山
- 3 2. 秋山さちこ・新屋智珠子・有馬三喜・辻井淳史・秋山速・辻内政行・加太勇・前田有香・後藤哲也・児玉直也・前田明文・笹原寛・角門真二・児玉敏宏・芝地栄登・大谷晴久・重松隆：当院における在宅血液透析と施設血液透析の健康関連 QOL の比 第8回和歌山透析研究会 2014.10.26 和歌山
- 3 3. 吉本静佳・奥野秀人・安井研・前田有香・芝地栄登・大谷晴久・後藤哲也・児玉直也・前田明文・笹原寛・角門真二・児玉敏宏：当院における災害対策（災害対策教室を通じて） 第8回和歌山透析研究会 2014.10.26 和歌山
- 3 4. 川口勝・高垣裕彦・柳瀬美穂・北野拓志・岡本光平・山口真喜子・今中大輔・谷口広子・木原理恵・三田裕規・笹原寛・芝地栄登・大谷晴久・児玉直也・後藤哲也・角門真二・前田明文・児玉敏宏：エボチンベータペゴル（ミルセラ®）の週一回投与の検討 第8回和歌山透析研究会 2014.10.26 和歌山
- 3 5. 阿部貴弥：講義「アフェレシス治療の実際」 第2回アフェレシス研修会 2014.7.4-5 札幌
- 3 6. 阿部貴弥・佐々木成幸・丸山徹：アルブミン結合毒素の除去に対する On-line HDF の効果 第20回日本 HDF 研究会学術集会・総会 2014.11.1-2 神戸
- 3 7. 阿部貴弥・小原航・高橋美穂子・佐藤聰哉：AN69ST-CHDF が効果的であった敗血症性ショックの1例 第512回岩手泌尿器科懇話会 2014.11.21 盛岡
- 3 8. 阿部貴弥：バスキュラアクセスについて 第1回いわて腎・血液浄化研究会 2014.2.16 盛岡
- 3 9. 阿部貴弥・高橋美穂子・佐藤俊哉・佐々木成幸・藤岡知昭：単純血漿交換に併用する透析療法の検討 第24回東北アフェレシス研究会 2014.3.15 仙台
- 4 0. 佐々木成幸・倉本光・矢浦諒・神津純一・佐々木潤・高澤由美子・小野田充敬・阿部貴弥・西山枝里・渡邊哲夫・鶴田拓也：PS 膜の長期臨床使用における各種臨床データの検討 第29回ハイパフォーマンス・メンブレン研究会 2014.3.8-9 東京
- 4 1. 佐々木成幸・阿部貴弥・丸山徹：ビタミン E 固定化膜のアルブミン酸化還元能に対する影響～on-line HDF その他治療モードとの比較～ 第15回 Vitamembrane 研究会 2014.7.12 東京
- 4 2. 小向豊明・黒澤千穂子・佐々木梢・田代美穂・新田沙希子・高澤由美子・佐々木成幸・小野田充敬・阿部貴弥 フサン特異 IgE 測定キットの使用経験 第48回岩手腎不全研究会 2014.10.26 盛岡
- 4 3. 菊地克江・川崎明美・阿部貴弥・小原航：血液透析に関わるスタッフの医療事故に対する意識調査 第48回岩手腎不全研究会 2014.10.26 盛岡
- 4 4. 金子真理子・菊地克江・川崎明美・阿部貴弥・小原航：高齢認知症患者の透析療法非導入事例を経験して 第48回岩手腎不全研究会 2014.10.26 盛岡

◇その他（講演会等）

1. 重松隆：特別講演「心臓と腎臓の接点：糖尿病性腎症を中心に」第5回新宮地区CKD講演会 2014.1.18 新宮
2. 重松隆：特別講演「透析液から見た透析医療-透析液Ca濃度を中心に-」さいたま透析療法講演会 2014.2.14 大宮
3. 重松隆：「腎臓は何をしているか？役割から考える慢性腎臓病」市民健康講座 2014.2.15 御坊
4. 重松隆：特別講演「リンは悪者か？リンから考える今後の透析医療」愛媛県東予地区CKD-MBD講演会 2014.4.5 新居浜
5. 重松隆：特別講演「透析液から見た透析医療～透析液Ca濃度を中心に～」キンダリー透析剤4号シリーズ発売3周年記念講演会 2014.5.22 徳島
6. 重松隆：特別講演「至適透析の指標としてのリン」ホレスノール5周年記念講演会 in 北大阪 2014.7.24 大阪
7. 重松隆：「人工透析！何それ？どんなん？」第6回那賀病院市民健康フェスティバル 2014.8.23 紀の川
8. 重松隆：特別講演「保存期及び透析のリン管理について」ホレスノール発売5周年記念講演会 2014.9.11 島根
9. 重松隆：特別講演「腎代替療法の課題と今後の展望」透析液剤発売50周年記念 腎臓病講演会 2014.9.20 大阪
10. 重松隆：講演「腎代替療法の課題と今後の展望」透析液剤50周年記念-腎臓病講演会- 2014.10.25 品川
11. 大矢昌樹：「慢性腎臓病を悪化させないためにできること」慢性腎臓病（CKD）予防啓発県民公開講座 2014.1.26 和歌山
12. 山本脩人：特別公演「新宮地区のCKD患者管理-新宮市立医療センターの今後の展望-」第6回新宮地区CKD講演会 2014.9.10 新宮
13. 山本脩人：「新たな国民病、慢性腎臓病を知ろう」慢性腎臓病（CKD）予防啓発県民公開講座 2014.11.9 新宮
14. 山本脩人：「慢性腎臓病の早期発見と治療」慢性腎臓病重症化予防指導者研修会 2014.11.9 新宮
15. 阿部貴弥：基調講演「腎臓病のABC-あなたの腎臓は大丈夫?-」慢性腎臓病（CKD）講演会 2014.11.15 大船渡

◇研究費交付状況

1. 平成24年度科学研究費補助金（基盤研究C）美馬亨：線維芽細胞増殖因子23の脾臓における発現の生物学的意義についての解析
2. 平成25年度科学研究費補助金（基盤研究C）大矢昌樹：腎機能低下に伴うMg代謝異常の骨由来リン利尿因子と抗加齢蛋白に対する効果の検討
3. 平成26年度日本腎臓財団 腎不全病態研究助成 園生智広：血管中の膜石灰化の促進・抑制機序の解明-マグネシウムの血管石灰化機序の解明-」